
令和6年度 薩長土肥連携青少年交流事業 実績報告書



薩長土肥同盟推進協議会
(鹿児島県・山口県・高知県・佐賀県)

事業概要

1. 趣旨

郷土の歴史や先人たちの「志」や「行動力」などを、相互に交流を深めながら、フィールドワーク等を通じて学ぶとともに、「若者らしい新たな視点」を持って、自らの将来や地域・日本の未来について考え、検討するグループワークを実施することにより、自らの郷土への愛着と誇りを育み、物事を多角的に捉えることのできる広い視野と高い志を持つ、地域や日本をリードする人材を育成する。

2. 事業内容

4 県の高校生等が山口県の歴史や文化、風土、幕末維新期の偉人の志などを学ぶことを通じて、相互に交流することにより、自らの郷土への愛着と誇りを育む。フィールドワークやグループワークを通じて、4 県の高校生等が相互に交流を行い、他者とのかかわりの中で自分自身への理解を深めるとともに、将来、自分がどのようにありたいか（「自分らしさ」をどう発揮したいか）等について考え、発表する。

3. 開催日程

令和6年11月2日（土）～4日（月・振休）2泊3日の宿泊研修

4. 参加人数

鹿児島県、高知県、佐賀県各10名ずつ、山口県9名の高校生 計39人

※引率は各県2人程度

	1年生		2年生		3年生		合計
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	
鹿児島県	1	4	4	1	0	0	10
山口県	1	1	1	5	1	0	9
高知県	0	3	0	6	1	0	10
佐賀県	1	4	2	3	0	0	10
計	3	12	7	15	2	0	39

日程表

時間	<1日目>11月2日(土)	<2日目>11月3日(日・祝)	<3日目>11月4日(月・振休)
6:30		朝食(ホテル)	朝食(ホテル)
7:00			
8:00	高知・佐賀・鹿児島 各県出発	8:30 <u>ホテル 発</u>	8:30 <u>ホテル 発</u> <u>YIC Studio 着</u> ・発表会準備、リハーサル
9:00			8:45 ・発表会
10:00		10:00 <u>松陰神社 着</u> ・見学	
11:00		11:00 <u>松陰神社 発</u> 11:10 <u>明倫学舎 着</u> 11:15 ・道迫総括学芸員 講話	11:30 終了、高知県参加者は駅へ移動 ※昼食(弁当)配布 ※高知県除く3県は会場内で食事
12:00	12:00 山口 新山口駅着 12:25 佐賀 新山口駅着		12:11 高知 新山口駅発
13:00	12:40 山口・佐賀 新山口駅 発 13:15 山口・佐賀 長州苑 着 ・昼食	12:45 昼食	13:34 3県は駅へ移動 佐賀・鹿児島 新山口駅発 (山口県参加者 解散)
14:00	13:30 鹿児島 新山口駅着 14:00 山口・佐賀 長州苑 発 14:05 高知 新山口駅着 14:35 <u>4県 新山口駅にて合流</u>	13:30 ワーク	
15:00	15:10 <u>毛利博物館 着</u> 15:20 毛利博物館 大広間 着 ・施設見学等	15:15 <u>明倫学舎 発</u> 15:30 <u>萩博物館 着</u> ・萩城下町散策	
16:00		<u>※萩博物館に集合</u>	
17:00	17:00 <u>毛利博物館 発</u>	17:00 <u>萩博物館 発</u>	
18:00	18:00 <u>東横イン新山口 着</u> 18:30 <u>YIC Studio 着</u> ・夕食 ・交流会	18:30 <u>YIC Studio 着</u> ・夕食 ・発表準備	高知・佐賀・鹿児島 各県到着
19:00			
20:00			
21:00	<u>YIC Studio 発</u> <u>ホテル 着</u>	<u>YIC Studio 発</u> <u>ホテル 着</u>	
研修場 所・宿泊 等	<ul style="list-style-type: none"> ■オリエンテーション、昼食 【長州苑】 所在地：山口市木町1-6 ■施設見学等 【毛利博物館】 所在地：防府市多々良1-15-1 ■夕食・交流会 【YIC Studio】 所在地：山口市小郡黄金町2-24 ■宿泊 【東横イン 新山口駅前】 所在地：山口市小郡黄金町7-61 	<ul style="list-style-type: none"> ■フィールドワーク 【松陰神社】 所在地：萩市椿東1537番地 ■講話・昼食・ワーク 【明倫学舎】 所在地：山口県萩市江向602 ■夕食 【YIC Studio】 同左 ■宿泊 【東横イン 新山口駅前】 同左 	<ul style="list-style-type: none"> ■発表会 【YIC Studio】 同左

薩長土肥連携青少年交流事業 行程詳細

1日目：11月2日（土）

時間	内容	備考
13：15～	○昼食	○山口・佐賀は長州苑にて食事 ○荒天による公共交通機関の遅延のため、高知、鹿児島は新山口駅等にて食事
14：35～	○移動（バス）	○新山口駅にて4県が合流
15：20～17：00	○山口県知事と毛利博物館館長との対談 ○施設見学	○会場：毛利博物館 ○施設見学：毛利博物館館長の案内による見学
17：00～17：45	○移動（バス）	
17：50～	○宿泊先チェックイン	○東横イン新山口駅前
18：30～21：00	○交流会 ○ワークショップ ・自分の歴史を振り返る ・価値観年表をつくる ○宿泊時の注意事項説明、翌日の確認	○会場：YIC Studio
21：00	○宿泊	

- ◇宿泊先は、両日とも「東横イン新山口駅前」（山口市小郡黄金町7-6 1）
◇3日間通して、一般社団法人 motibase 藤井航平氏、小川萌花氏がファシリテーターを担当

2日目：11月3日（日）

時間	内容	備考
6：30～	○朝食	○会場：東横イン新山口駅前
8：30	○移動（バス）	
10：00	○松陰神社 見学	○会場：松陰神社 ○NPO萩観光ガイドによる案内 ○3班に分かれて実施
11：10～11：30	○移動（バス）	
11：30～12：45	○道迫総括学芸員講話 ・明治の産業発展を支えたチャレンジと教育 ・「長州ファイブ」について	○会場：明倫学舎
12：45～13：30	○昼食（弁当）	○会場：明倫学舎
13：30～15：15	○ワークショップ ・「なりたい自分」を想像してみよう ・「わたしの志」を考えよう	○会場：明倫学舎
15：30～17：00	○萩城下町散策	班ごとに自由散策
17：00～18：30	○移動（バス）	
18：30～21：00	○夕食 ○ワークショップ ・「わたしたちのマインドマップ」を描いてみよう	○会場：YIC Studio
21：00	○宿泊	

3日目：11月4日（月・振休）

時間	内容	備考
6：30～	○朝食 ※チェックアウト	○会場：東横イン新山口駅前
8：30	○発表準備	
8：45～11：30	○成果発表会 ・グループ発表 ・応援エール・質疑応答 ・記念撮影	○会場：YIC Studio
11：30～12：30	○昼食 ・鹿児島、山口、佐賀は 発表会会場にて昼食 ・高知は弁当配布	○会場：YIC Studio
	○移動（徒歩）	
	○お土産購入	○場所：新山口駅
	○解散	

◇各県の新山口駅出発時刻：高知 12：11

鹿児島、佐賀 13：34

◇山口県参加者の解散時間：13：30

ファシリテーター・講師等紹介

ファシリテーター

一般社団法人motibase

プログラムファシリテーター 藤井 航平 (ふじい こうへい)

- ・山口県山口市生まれ。
- ・県内各地にて、多様な世代との対話を通じて学びの場づくりを行う。
- ・県内の「子ども第三の居場所」の運営にも携わっている。



一般社団法人motibase

プログラムファシリテーター 小川 萌花 (おがわ ほのか)

- ・兵庫県生まれ。
- ・山口大学4年 人文学部美術史専攻。
- ・大学進学後、県内の高校生向け事業の企画運営に多く携わる



講師:1日目

山口県知事 村岡 嗣政 (むらおか つぐまさ)

- ・山口県宇部市生まれ。
- ・平成8年自治省(現総務省)入省、平成26年2月山口県知事就任。
- ・座右の銘「志を立てて、以って万事の源と為す」。



毛利博物館 館長 柴原 直樹 (しばはら なおき)

- ・広島県生まれ。
- ・戦国大名や国人領主の発展や実態を主に研究する傍ら、毛利家の歴史、毛利家伝来の文化財の由来や価値などの検証にも努める。



講師:2日目

萩・明倫学舎兼萩博物館 総括学芸員 道迫 真吾 (どうさこしんご)

- ・福岡県生まれ。
- ・専門は明治維新史・洋学史。世界遺産「明治日本の産業革命遺産-製鉄・製鋼、造船、石炭産業-」の構成資産、萩反射炉や松下村塾などを研究。



研修1日目 11/2(土)



山口の郷土料理 瓦そばでおもてなし



村岡嗣政 山口県知事と毛利博物館 柴原館長による対談



博物館内の見学



研修2日目 11/3(日・祝)



松陰神社にて
NPO萩観光ガイド協会の方からガイド



2 萩の世界遺産の位置づけ

- ・19世紀半ば、欧米列強の東アジアへの進出に伴い、長州藩は海防強化の必要に迫られた。嘉永6年(1853)のペリー来航直後、幕府が諸藩の軍事強化を奨励したため、長州藩でも大砲と軍艦を中心に近代化、工業化を急いだ。幕府や諸藩(幕藩領主)は、欧米列強に対抗するため、軍事面から工業化を開始したのである。
- ・長州藩は、西洋技術の導入に際して、書物のほか間接的な情報だけが頼りであったため、自力での工業化に十分な成果をあげることはできなかった。
- ・萩の5資産は、日本における工業化(産業化)の最初期の様相をもっとも良好に、フルセットで伝えている。萩の5資産を通して、幕藩領主が手始めで近代化を開始した頃の城下町の姿と、工業化の試行錯誤の様子を総合的に、かつ視覚的に理解することができる。

萩・明倫学舎にて
萩博物館 道迫学芸員による
世界遺産と長州ファイブにまつわる講話



グループごとに城下町散策

食事・交流会



薩長土肥連携青少年交流事業

夕食&交流会

ここから大学生が
参加してくれます！

11月02日 (土) 18:30~19:15
@YIC studio

トークテーマ

『自己紹介・わがまち紹介』

- ①名前・呼ばれたい名前
- ②今のきもちを「色」で表すと...?なぜなら...
- ③自分を「動物」で表すと...?なぜなら...
- ④わがまち(自分のふるさと)紹介
地域のオススメポイントは...?
自分が特に好きな場所は...?

トークテーマ

一緒にすごしたホームグループに
名前をつけるとしたら...?

トークテーマ

『私たちのベスト方言グランプリ』



1日目ワークショップ 「わたしの価値観を再発見する」



「わたし」の歴史をふりかえる
↓
価値観をピックアップする
↓
「価値観年表」を作成する



グループごとにワークを進める



山口大学の学生がワークをサポート

2日目ワークショップ@萩・明倫学舎 「わたしの志を表現してみる」

①価値観に紐づいた「なりたい自分」を
いろんな時間軸で想像してみよう



②対話を通して「わたしの志」を考えよう



～吉田松陰の言葉～

「志を立てて以て万事の源と為（な）す、

「すべての実践は志を立てることから始まる」



2日目ワークショップ 「わたしたちのマインドマップを描く」

最終発表は各グループ10分間。

【個人発表 2分間 × 4人】

- ①あなたの「志（ピンク）」をひとつ選んで発表する。
↓
- ②研修で気づいた価値観（黄）や大切に感じたこと（青）を話す。
↓
- ③「志（ピンク）」と②がどのように繋がっているかを紹介する。

【グループ発表 代表1人 2分間】

- ・グループ名の名付けのストーリーを紹介する。
- ・グループで共有した大切なことを紹介する。



3日目: 成果発表会

令和6年度薩長土肥連携青少年交流事業

最終発表会

2024年11月4日(月) 8:45~11:30
@YIC studio



◀グループ1「あゆみけり」

【研修で見つけた「志」】

- 今を全力で楽しみ、大切な人と幸せを共有する
- ”思いの火“を絶やさない
- 恩送り ●感謝をきちんと伝える
- 信頼 ●自尊 ●正義 ●情熱

【メンバーのつながり】

奉仕、前向き、危機意識を持つ 等

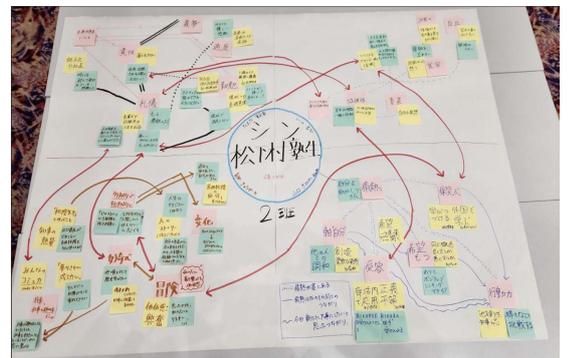
グループ2「シン松下村塾」▶

【研修で見つけた「志」】

- 将来、仕事を”趣味”に
- 医療従事者になる
- 様々なことに挑戦する行動力
- 自立 ●寛容 ●洞察力

【メンバーのつながり】

好奇心、探究心、人との信頼関係等



3日目:成果発表会

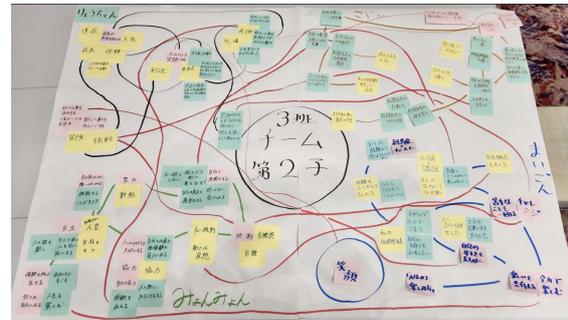
グループ3「チーム第2子」▶

【研修で見つけた「志」】

- アドバイスができる教師になる
- 全力で楽しみ、楽しいを共有する
- 好きな自分になる
- 情熱を持って生きる
- 最高の恩師を超える

【メンバーのつながり】

感謝を伝える、挑戦、楽しむ 等



◀グループ4 「チーム瓦そば共和国」

【研修で見つけた「志」】

- 満足できる生活 ● 充実 ● 愛情
- たゆまない努力 ● 寛大 ● 関わり
- 後輩を導く ● 自己実現 ● 多様性
- ゆっくり ● 広い視野

【メンバーのつながり】

好奇心、探究心、人との信頼関係 等

グループ5「ゆるゆる戦隊」▶

【研修で見つけた「志」】

- 絆 ● 学ぶ ● 助け合い ● 行動力
- 社会貢献 ● 周りの人を大切に
- 常に自分をアップデート
- ポジティブに楽しい生活を

【メンバーのつながり】

行動力、知行合一、ポジティブ 等



3日目：成果発表会



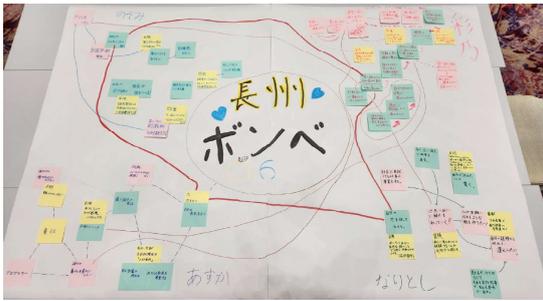
◀グループ6「長州ボンベ」

【研修で見つけた「志」】

- 獣医学部に進学しアフリカへ行く
- 誰かの暮らしを豊かにしたい
- 人々が笑顔に慣れるようなものを作りたい
- 希望と愛に満ち溢れた人生に

【メンバーのつながり】

自分の芯を持つ、世界と繋がる、行動する等



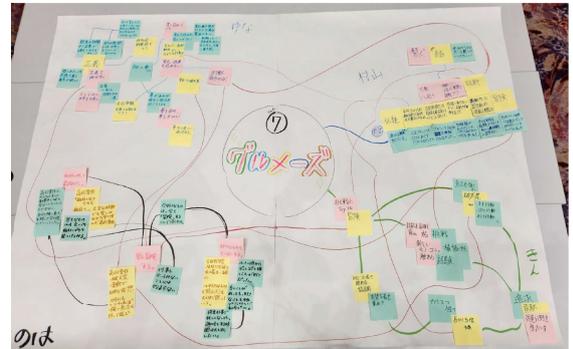
グループ7「グルメーズ」▶

【研修で見つけた「志」】

- 正義を曲げない
- 常に冒険する
- 常に自由でいる
- 人生に冒険と挑戦あり
- 好きなものを大切にする
- 新しいモノ・コトに触れる

【メンバーのつながり】

意思、変化、挑戦、行動 等



◀グループ8「とう~ず」

【研修で見つけた「志」】

- 知らないことを知りたい
- 迷ったらすぐ行動
- 人に優しく愛情深く
- みんながついていきたいと思える人
- 挑戦や冒険をする

【メンバーのつながり】

信念を貫く、仲間と分かち合う 等



3日目：成果発表会

グループ9「はな藩」▶

【研修で見つけた「志」】

- 周りが応援したくなる人
- 世のため人のためそして自分のため
- こどもの学びを助ける
- 自分で考えて決めて行動する

【メンバーのつながり】

人を敬う、勤勉、行動 等



◀グループ10「ああと」

【研修で見つけた「志」】

- 何事にも全力で取り組む
- 周りの人たちを大切に
- したいことができた時に、
制限するものがないように生きる

【メンバーのつながり】

受け身にならない、行動にうつす 等

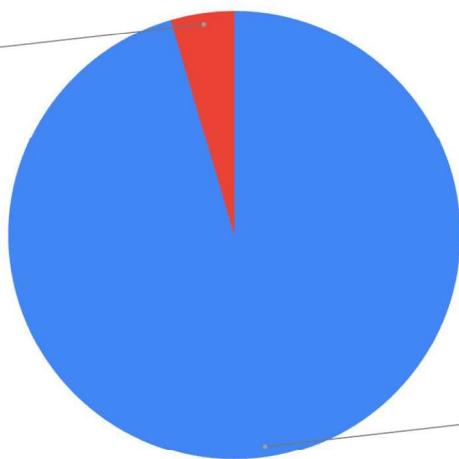


引率の先生方からもご講評と
熱いメッセージをいただきました。

アンケート結果

「薩長土肥同盟連携青少年交流事業に参加していかがでしたか。」28件の回答

良かった
4.5%



とても良かった
95.5%

【理由を一部抜粋】

- 自分の価値観や志に向き合える機会是他にないし、**自分が今後どのようなことを大切に生きていきたいのかがわかった**から。また、自分の価値観を知れたことで進路を悩むときに考えるべき軸も決定することができたから。
- 歴史を巡りながら自分たちの志を見つけることで、**偉人たちの志を手本にして考えることができた**ところ。時代は違うけれど、現代の感覚でもすごいと思える志に出会うこともできた。明治維新について、自分たちの考えとを組み合わせることでより深く理解することもできた。
- 博物館での話や学芸員の話**を聞いて薩長土肥についての歴史を改めて知ることができよかったです。また、他県の人と関わり自分の県の違いやたくさんのお話を聞いて楽しかったです。
- 新たな出会いがたくさんあって、他の県の方言に触れて、文化の違いを感じる**ことが出来たし仲良くなったひとがたくさんいたから。また、山口県の偉人たちの価値観に触れ、それを元に過去の自分を振り返って新たに価値観、志を見つけることが出来たから。なによりこんなに別れが辛いと感じたのは久々の経験だったから。
- 今まで小学生の時に何度も学校の授業で、松蔭先生や長州ファイブのことについて知る機会がありましたが、歴史の知識が少なかった頃に聞いたので松蔭先生や長州ファイブは「凄い」という感想だけで終わっていました。ですが今回他県の高校生と交流し、**松蔭先生から、長州ファイブから何を学び、その学びをどのように自分の生活に還元するのかを学ぶことができたことができて本当に良かった**です。
- 県外の高校生と交流ができて楽しかった**。今後もずっと続いていけるような親しい40人の仲間ができ、自分や歴史の過去、そして**自分と友達との未来について深く考えることができて充実した3日間だった**から。

アンケート結果

【3日間を通して特に印象に残った項目】

『山口の豊かな歴史と文化に触れる』(回答数: 4)

- 松陰神社での話や毛利博物館での対談、萩城下町散策 と歴史に触れるものが多かったから
- 吉田松陰=松下村塾で完結してしまっていた自身の認識と知識が覆されてしまう体験ができた。更にそれには、私の人生に置いて大きな支えとなる言葉が多くあった ため。
- 明治維新の基礎を作った山口の人、建物に 熱意を感じたから
- 知らなかった歴史を知ることができ佐賀と山口は案外近いけれども 佐賀と違った自然があることを知ることができた から

【3日間を通して特に印象に残った項目】

『自分の「志」や「価値観」を発見する』(回答数: 24)

- 歴史的背景をみながら、自分と結びつけて考えることができたから。
- ワークショップを3日間を通して行うことで、私の短所だと思っていたことが志になって、とても驚いたのが特に印象に残っている。
- 自分の半生を振り返って、これまでの苦労や努力を誇らしく捉え直すことができたから。これからの人生の指針となるであろう価値観を発見することができた から。
- いままで自分の過去を振り返らずに前だけを見て走ってきました。でも、今回の研修を通して過去を振り返るという行動の価値に気づくことが出来ました。
- 今の私がいるのは過去の自分がたくさんの選択をしてきたおかげであり、私の志を見つける事が出来たのは、この研修に参加しようと思った私自身の選択のおかげだったと高知に帰ってきて気づくことが出来たからです。また、過去を振り返るという行動も時には大切であり、今回の研修で自分と向き合う時間をたくさん頂けた から。
- 自分のふるさとなので、だいたいことは知っていたので、そこから新たに自分の志や価値観を発見できたことが今回参加して1番得たことだと思っています。私は本当の「志」の意味を知り、そこから自分が将来どのような人になりたいかを具体的に考えるきっかけになりました。
- 自分の価値観年表を作成することでこれまで知らなかった自分の価値観について知ることができ、それを通して自分の志の輪郭をはっきりと捉えることができた から。また、同じ班のメンバーと話しながらか進めていくことで相手の良さを教えてあげたり、逆に自分の強みについて気づくことができたから。
- 普段の学校生活や、家庭生活を送っていく中では、自分の事について今回のように考える機会が少ないので、自分の長所や短所、これから大切にしていきたい志について深く知ることができたから。

アンケート結果

【3日間を通して特に印象に残った項目】

『他者との意見交換』(回答数: 25)

- 鹿児島の子とペアワークをしている中で、相手が提案してくれたことが私の中で全く新しい価値観だった。めっちゃ印象的でした。
- 自分の夢と他の人の夢には違いがあり、そこに向けて大切にしたい価値観はみんなそれぞれ違うんだなということに気づくことが出来た。また、自分の価値観だけじゃなくていろんな考え方に触れて、自分の価値観が広がったから。
- 考え方は人の数だけあると言っても過言ではないほどに、意見交流をする度に自分とは違う視点で物事を考える人と出会えたので自分はそこに感激を覚えました。
- 様々な人の経験を教えてもらって、ノンフィクションの小説を読んでいるような気分だった。自分と異なる捉え方や知らなかった言葉を知ることができたのが非常に良い収穫となった。
- 自分の考えていたり、感じていたことはほんとに狭い考えだったんだなと意見交換で気づいた。できるだけ客観的に物事を捉えるように意識して生活していたが、実際に他の人の話を聞いてみなければ実際のところはわからないのだと実感した。
- 班のメンバーだけでなく、バスで隣になった人やペアワークで一緒になった人などいつも生活している閉鎖的なコミュニティの中では見つけることができなかった考え方や他者との違いなどたくさんの意見を交換することで知れたから。
- みんなそれぞれ別々の価値観を持っていて、聞けば聞くほどほど気づきがあったから。

【3日間を通して特に印象に残った項目】

『「志」につながる未来を描くこと』(回答数: 3)

- 今まで未来について考えること後回しにしていたのですが、たくさんの人の志を聞いたり、自分の志を考えたりすることで未来について考えることができました。自分の考え方と違う人と話して、参考にしたいものもあつたり、考えたこともなかったことを教えてくれ、いい経験になりました。
- 自分のぼんやりとしていた目標、価値観がはっきりと見えるようになった。
- 志を通して、これからどんな風に生きていきたいか、どんな大人になっていきたいかといった、自分の目標や努力していきたいことが明確になったから。

アンケート結果

【3日間の感想】(一部抜粋)

●自分の志や価値観と向き合っ自分がかとにかく楽しんで日々を過ごして生きたいのだということを知ることができたし、たくさんの人と交流ができてとても楽しかった。また、私の班にいてくれた大学生が私の曖昧な言葉と考えから私の言いたいことをぴったりの言葉で表してくれて志や価値観を考えるうえでとても助けられたので自分もそんな人になりたいと思えて、進路を考える上でもとても良い研修であった。

●松陰先生や長州ファイブの人たちの思いや志を私も持ってこれから頑張りたい。3日くらい経っても余韻が抜けなくて、もう一回行きたいなおもった。

●他県の高校生と話す機会なんて今までなくて、方言も面白くて可愛くて楽しかったし、たくさんの友達も出来てよかったです。また、歴史的な話を聞いて学校で習ったこと以外の新しい知識を知ることができ、良かったです。

●最初は不安でいっぱいだったけれど、バスの移動中や話し合う時間を経て、普段関わることのできない他県との高校生と交流ができてすごく楽しかったです。また、薩長土肥の歴史を資料館や神社などにも足を運べたことでよりリアルに学習することができたので、すごく良い経験となりました。今後生きるこの三日間の研修を忘れずにこれからも頑張っていきたいと思ひます。

●ほんとに楽しくて、終わるのがとても名残惜しかったです。自分自身を見つめ直し、今の自分の立ち位置を理解して、将来目指す姿を鮮明にすることができました。吉田松陰先生をはじめとした各藩の方々の思想や、正義感、使命感などに触れてこれからの混沌とした世界を生き抜くヒントをいただけたと思っています。何ものにも変え難いたくさんの友人との出会いと、経験が詰まっていたと思ひます。

●普段学校で、友達とは深く考えて意見を言い合ったり質問したりすることがないため、今回はとても刺激的な経験をすることができました。同じ班になった高校生の中には将来人の上の立場に立つことを目標にしていたり、自分をもっと磨いて素敵な人になることを目標にしていたりなど、色々な価値観を持っていた人がいました。これを機に、自分のこれまでの生活を振り返り、「志」を持って行動できる人になりたいです。

●今回の研修で特に心に残った言葉はやはり「夢なき者に成功なし」です。高校の3年間を夢に近付くための期間と位置付けて常に行動を起こしていいたいと考えています。他者の意見を尊重しながら、自分の意見を相手へ伝えるスキルを身に付け、実行していく信念を持ち続けることの大切さを学びました。また、発表会では大学生を含めて4人のメンバーと一致団結し、自分の志をしっかりと発表することができました。この3日間で学んだことを、今後の学校生活や将来に十分に生かしていきたいと思います。